

2016年6月 日

愛知県議会議長
鈴木孝昌様

＜請願団体＞ 新日本婦人の会愛知県本部
名古屋市熱田区沢下町9-3
代表 小池まり子

米軍機MV-22オスプレイの飛来および配備を認めないとすることを求める請願書

〈請願趣旨〉

5月20日午後、米軍機オスプレイ5機が、サミット警備を理由として県営名古屋空港に着陸しました。新聞報道によると、『19日夜に防衛省から愛知県に連絡が入ったが、防衛省の要請で公表はしなかった』とのことです。翌日から県下で飛行しているオスプレイの目撃情報が寄せられています。21日名古屋市中川区の小学校の運動会の最中にオスプレイ3機とヘリコプター2機が低空飛行で飛び、爆音で音声が聞き取れなかったとたくさんの保護者の声が報告されています。25日夕方にも同区でオスプレイ3機とヘリコプターが北から南方向へ向かって飛んでいるのが目撃されています。雨戸を閉めようとしたとき、上空にオスプレイが飛んでいるのを見て驚いたという報告もあります。

幾度となく墜落事故を起こし、全国知事会は平成24年、「安全性について未だ確認できていない現状においては受け入れることができない」と決議しています。アメリカでは住宅地の上での訓練が禁止されている転換モードでの飛行も確認されています。テロ対策や機材輸送とは思えない状況です。サミット警備を理由にした今回のオスプレイの配備・飛行に対し、住民が生活している上空を飛行していたことを黙認し、県民の安全を守る姿勢がなかったことに強く抗議します。

県は自治体として、県民の命を守る立場で、今回のオスプレイの飛行に抗議するとともに、二度と県営名古屋空港にオスプレイの飛来を許可しないでください。

【請願事項】

- 1, 愛知の空を危険性が指摘されるオスプレイを飛来させないよう、愛知県議会として政府に意見書を提出してください。
 - 2, 愛知県議会は、『オスプレイの県営名古屋空港の利用は許可しないでください。』と決議してください

名前	住所	印